

	<p>桔梗が丘自治連合協議会</p> <p>平成24年度 第2回 理事会 議事録</p>																											
場 所	桔梗が丘公民館・202号室																											
日 時	平成24年6月23日(土) 9:30~11:30																											
出 席 者	<p>出席者・辻森、大垣、上田、河合、武仲、阪本、高槻、廣岡、竹原、吉野、加納、梅本、中村、山中、松村、福森監事、由合監事。 森田地域担当監。</p> <p>欠席者・東、野邊。</p>																											
議 事 決議事項	<p>大垣副会長（総務委員長）が司会を務め、会議が始まった。</p> <p>辻森会長から、6月も半ばを過ぎ、平成24年も半年が経過した。これから恒例の「桔梗が丘夏まつり」に向かって準備に入られる事と思うが、健康に充分注意して、準備方よろしく願う旨、挨拶を述べた。</p> <p>引き続き、辻森会長が議長となり、議事の審議に入った。</p>																											
1. 議事録署名人	<p>本会議の議事録署名人に阪本忠士氏、高槻茂夫氏の2氏を指名することに決した。</p>																											
2. 平成24年度桔梗が丘夏まつり予算案の承認に関する件	<p>廣岡住民交流部会長から、「先月の定例理事会に於いて、実施要領が承認された夏まつりの予算案を作成したので、審議の上、ご承認をいただきたい。」と述べた。</p> <p>廣岡部会長から、予算案について、別添え資料に基き概ね次のような説明があった。</p> <p>・平成23年度の予算及び決算額をもとに本年度の予算案を作成した。</p> <table border="0"> <tr> <td>収入の部</td> <td>協賛金</td> <td>980,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>繰出金</td> <td>900,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>雑収入</td> <td>20,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合 計</td> <td>1,900,000円</td> </tr> <tr> <td>支出の部</td> <td>事務経費</td> <td>100,000円（昨年実績並み。）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>食料費</td> <td>90,000円（昨年比マイナスは警備を警備会社に委託の為減となる。）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>舞台照明費</td> <td>680,000円（昨年実績並み。）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>イベント費</td> <td>33,000円（昨年比プラスは桔高の吹奏楽、伊賀琉太鼓が昨年は雨天で無かった。お礼、洗濯代等）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>広報費</td> <td>92,000円（昨年実績プラス8千円。）</td> </tr> </table>	収入の部	協賛金	980,000円		繰出金	900,000円		雑収入	20,000円		合 計	1,900,000円	支出の部	事務経費	100,000円（昨年実績並み。）		食料費	90,000円（昨年比マイナスは警備を警備会社に委託の為減となる。）		舞台照明費	680,000円（昨年実績並み。）		イベント費	33,000円（昨年比プラスは桔高の吹奏楽、伊賀琉太鼓が昨年は雨天で無かった。お礼、洗濯代等）		広報費	92,000円（昨年実績プラス8千円。）
収入の部	協賛金	980,000円																										
	繰出金	900,000円																										
	雑収入	20,000円																										
	合 計	1,900,000円																										
支出の部	事務経費	100,000円（昨年実績並み。）																										
	食料費	90,000円（昨年比マイナスは警備を警備会社に委託の為減となる。）																										
	舞台照明費	680,000円（昨年実績並み。）																										
	イベント費	33,000円（昨年比プラスは桔高の吹奏楽、伊賀琉太鼓が昨年は雨天で無かった。お礼、洗濯代等）																										
	広報費	92,000円（昨年実績プラス8千円。）																										

警備費	160,000円（警備会社に全面委託12名。）
シャトルバス費	110,000円（昨年実績並み。）
縁日費	625,000円（模擬店利用券、テント、パッカー車、許可申請書等）
予備費	10,000円
合計	1,900,000円

以上のように説明及び提案があった。

引き続き議長は出席者の意見を求めた。

- ・ 消防団に対して会場内の警備の協力をお願いします。
- ・ 広報車の準備を忘れないように。（スピーカーを搭載する。）

辻森会長から、備品の準備に関連して、宝くじ助成金による防災備品の準備状況の説明があった。（発電機は夏まつりには間に合わない。投光器は3台にし、ヘルメットの数を増やした。）

山中事務局長から、協賛金の募集について、先日の自治連合会で各自治会（区）長に協力をお願いした。そして模擬店、フリーマーケットの募集案内を昨年の出店者に郵送した旨報告があった。

- ・ 救護所に、AED、毛布、タンカ、救急箱、ブルーシート等を準備すること。
- 出席者からは以上の意見が出された。

その他、発言は無く、議長は平成24年度桔梗が丘夏まつり予算案について採決に移り、全員挙手をして承認された。

3. 桔梗が丘自治連合協議会旅費規程制定の件

大垣副会長（総務委員長）から、桔梗が丘自治連合協議会旅費規程制定について別添え資料に基き、概ね次のような説明があった。

「地域ビジョン推進プロジェクトチームによる、新規事業策定作業の進行に伴い、先進地の視察・打合せ等の業務が発生するものと思う。そこで、新しく出張に伴う旅費（支給）規程を制定したく提案をさせていただく。」と述べた。

「第1条に協議会の業務遂行のため、市外へ出掛ける際に支給することを定め、その中身については基本的な部分だけとし、①目的地までの公共交通機関の往復運賃を支給する。②車を使用するときは、会長の許可を得る事とし、1出張につき200円を支給し、5キロメートル超える場合は、5キロメートル当たり100円加算する。

③手当としては、日帰りは1,000円、宿泊出張の場合、1日に付き手当2,000円を支給し、宿泊費は1泊につき10,000円を限度として支給する。旅費の精算は、終了後速やかに領収書を添えて行くと定めた。」と述べた。

引き続き、この規定の改廃は、理事会においておこなう。施行は平成24年7月1日、適用を平成24年4月1日としたい。なお、この規定は先日の定例自治連合会に諮ったところ、出張の意味、範囲等について意見があったが、当面の間このまま施行し、再度改めるべきところがあれば、改廃することで承認された旨を述べた。

引き続き、議長は出席者に意見を求めた。

辻森会長から、「本来ならもっと詳細な規定が必要かもしれないが、当協議会の組織の性質に鑑み、ここ1年間の経過を見て問題点があれば検討したい。」と述べた。

その他、発言は無く、議長は桔梗が丘自治連合協議会旅費規程制定について採決に移り、全員挙手をして承認された。

<以上で決議事項は終了した。>

報告事項

1. 平成24年度協議会会計及び公民館会計累計報告について。

松村事務局次長から、平成24年度協議会会計及び公民館会計累計（平成24年5月末）について、別添え資料に基き、概ね次のような報告があった。

協議会会計

収入の部は移動無し。

支出の部の内訳

1. 総務費	4. 会議費	211,856円	(総会資料及び会議費)
6. 教育文化費	事業費	60,000円	(桔ず”セミナー等)
8. 快適環境費	事業費	287,480円	(地球温暖化防止対策事業(ゴーヤ配付))
9. 地域福祉費	事業費	421,700円	(高齢者のつどい、陽だまり、いきいきサロン、なかよし広場、友～友、いこいの協働事業)

合計 981,036円

引き続き、公民館会計について、別添え資料に基き、概ね次のような報告があった。

公民館会計

収入の部(主なもののみ)

1. 指定管理料	5,086,000円	(4月に前期分が交付された。)
2. 使用料	508,693円	(使用料とコピー代)
3. 雑収入	26,468円	
合計	5,621,161円	

支出の部(主な科目のみ)

1. 人件費	772,625円	(館長・職員給与)	
2. 管理費	1. 消耗品	93,165円	(コピー用紙、印刷機等)
	3. 光熱費	455,630円	
	6. 委託手数料	516,822円	(清掃委託、エレベーター一点検委託等)
	7. 備品購入費	409,976円	(アンプ、プロジェクター、刈払機)
	8. 使用料	120,339円	(リース料等)
3. 運営費	1. 報償費	90,000円	

3.	印刷製本費	27,930円	(公民館情報誌)
5.	事業費	39,428円	(主催講座教材費用)
	合計	2,658,848円	

・一部の達成率・到達率の%の計算間違いを訂正する様に指摘があった。
事務局から、協議会会計に、6月15日付で名張市より平成24年度のゆめづくり交付金14,988,400円が交付された旨報告があった。

2. 名張市地域づくり代表者会議について

辻森代表幹事(協議会会長)から、6月6日(水)開催された「名張市地域づくり代表者会議」の内容について以下の3項目の報告があった。

(1) みえ防災コーディネーターとは、三重県と三重大学自然災害対策室が協働で養成講座を開催し、所定の講座を受講した方々が認定された。現在、名張市には合計15名の方が在住している。何か相談等があれば事務局長の宮下健氏(梅が丘北)にご連絡いただきたい。防災コーディネーターの方についての詳細は資料を参照いただきたい旨を述べた。

(2) (仮称)地域SOSシステムの立ち上げについては、「市民が行方不明になり公開捜索が必要となった時、区や自治会が取るべき手順を明らかにし、行方不明者の早期安全確保を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを目標とした体制づくり」を目的に計画された。立ち上げにあたって市側は意見を募っている。当協議会からは、生活安全部会、地域福祉部会の皆さんにご協力いただきたい。(意見提出は7月中旬目途)

(3) 名張川納涼花火大会への協賛について、各地域に協賛金の支出、募金の要請があったが、各地区の判断に任された。当地区としては、公民館の窓口に募金箱を設置することの協力にとどめたいと考えている。

名張市社会福祉協議会の会長が交代した。石井洋子氏から山本順仁(まさひと)氏になった。山本氏は旧名張市職員(企画財政部長)。

3. 委員会・部会報告

<総務委員会>

大垣副会長(総務委員長)から、総務委員会の報告があった。

・今年の「地域ビジョン実現のための講演会」が決定した。平成24年9月8日(土)午後1時。講師は昌子住江氏(NPO法人アクションおっぱま理事長)。同氏は以前、名張市に一度視察に来られたことがあり、コミュニティビジネスに造詣が深い方で、最適の方と考えた。費用は講師料を含めて約6万円。

・先進地の視察地として、コミュニティビジネスが盛んな関西地域で検討中です。詳細は決定しだい報告させていただく。

<企画運営委員会>

阪本企画運営委員長から、「地域ビジョン推進チームは、ビジョン具体化に向かって作業を進めている。名張市から、「ゆめづくり協働事業提案制度」の制定に伴い、平成25年度の同制度の運用具体化に向け、本年6月末迄に事業の骨子(案)を、8月末までに具体案を申請するように要請があった。

当協議会からの申請は「ふれあい茶房の開設」と「子どもたちと地域の絆づくり事業」を優先順位上位の事業とした。「子どもたちと地域の絆づくり事業」は現在、地域内の3小学校共、色々の形で取組んでいるが、これを更に進化させ、大きく拡大し、育てて行きたい。詳細については資料をご覧いただきたい。「ふれあい茶房」も同様に取組みたいと考えている。」と述べた。

※申請の詳細は別添資料参照。

森田地域担当官から、申請にあたっての、名張市の総合計画との整合性について次のような説明があった。

「子どもたちと地域の絆づくり事業については、基本構想：互いに認め合い支えあう健康で安心できる暮らし。基本計画：自立を支える地域福祉の充実、子育て、子ども支援、及び基本構想：心豊かな教育と文化包まれたゆとりある暮らし。基本計画：生きる力を育むに教育の充実。青少年の健全育成の2項目に該当すると考える。

「ふれあい茶房事業」については、基本構想：人が行き交い、活力溢れる安全快適な暮らし。基本計画：土地産業の振興（コミュニティビジネス）該当すると考える。」と述べた。

<広報委員会>

野邊広報委員長が欠席の為、大垣副会長から次のように報告があった。

「ききょう通信」51号が発行されたが、(本日の出席者に配布)本号の発行は定時総会の開催日の関係で今月中旬の発行となった。そこで各戸配布も通常の見覧とは別途することになり、先日の自治連合会で了承されました。」と述べた。

ききょう通信に一部誤りがあったため、別途、訂正通知を作成し、見覧する事になった。

<健康推進部会>

高槻健康推進部会長から、部会活動について、別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

1. 部会役員 部会長兼書記 高槻茂夫
副部会長 池田扶久江、西宮剛志
会計 吉村末吉

2. 平成24年度事業計画

(1) 敬老の日の行事

9月15日頃、例年通り自治連合会の協力を得て実施する。

(2) ききょう健康まつり

10月27日(土) ハイキングとゲーム(青山・四季の里)

11月4日(日) 健康測定、他、(桔梗が丘公民館)

(3) ニュースポーツ世代間交流大会

平成25年3月23日(土)(桔梗が丘小学校)

ボランティア団体・みえ長寿伊賀連絡会の協力で行う。

(4) ききょう健康講座

ベルフラワー教室、健康に関する講演会、市のがん検診を桔梗が丘地区で開催、健康体操、げんき通信の発行。

3. げんき通信は7月に本年度第1号を発行する旨、報告があった。

(詳細は資料に記載)

4. 桔梗体操会のTシャツを予算範囲内で作成する事になったと報告があった。

辻森会長から、中村公民館長に対して、「ふれあい茶房」の開設及び図書室の有効利用について、今後、協働して検討をしていきたいと要請があり、了承された。

<住民交流部会>

廣岡住民交流部会長から、「ききょう夏まつりは、先程承認された予算に基き準備を進めていく。最近、模擬店出店についての問い合わせが専門職の方からあるようですが、基本的には地域に限定しているので、断る事になっている。」と述べた。

<教育文化部会>

竹原教育文化部会長から、部会活動について、別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

- ・ 桔” ずセミナーの開催に向けて、事前講習会を開催した。それぞれの講座のボランティア、スタッフが参加して意義ある講習でした。
- ・ 6月21日(木) 定例部会を開催した。夏まつりに模擬店を出店する。こころの思い発表会に「要約筆記」「磁気ループ」の導入を決めた。
- ・ 桔” ずセミナーの開催について、具体策を決定した。(詳細資料に記載)
- ・ 私の一冊文庫が7月20日から26日まで、公民館ギャラリーで「しほりの写真展」「小学校の教科書と国語の教科書に出てくる本展」を実施する。

<生活安全部会>

吉野生活安全部会長から、部会活動について、別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

先日の台風4号接近時に、名張市の災害対策本部から情報メールが4回届いた。これを機会に、今後、地域でこのメールを受ける体制を整備してはどうか。現在当地域では9人(辻森、大垣、梅本、上田、河合、吉野、中村、東、武仲)が登録。

引き続き「名張市防災ホットメール」について、意見交換があり、今後の地域内でのあり方について検討・整理をしていく事になった。

毎月行っている防犯パトロールは3回実施。いずれの回も異常はなかった。

<快適環境部会>

加納快適環境部会長から、「6月3日(日) 名張市クリーン大作戦に協賛して地域のクリーン清掃を行った。参加者は33人。別途、3番町が70人で団体参加

して合計約100人での参加となった。又この日以外に各地域で清掃作戦を実施していただき、総計約1100人規模の事業となった。

次年度からは、団体参加の呼び掛けの方法を工夫してもっと参加者を増やしたいと思う。」と述べた。

「6月16日(土) ホテル観賞会を実施した。あいにくの天気で参加者は少なかったが(40人)、幸いホテルは見る事が出来た。次年度は雨天決行で告知したいと考えている。」と述べた。

「最近、飼い犬の糞の処理について、地区内でのマナー違反が多く発生し、地域の住民は大変迷惑をしている。そこで、自治連合会からの要請があり、別添の回覧チラシを作成し、桔梗が丘全地区で回覧をすることになった。」と述べた。

<地域福祉部会>

梅本地域福祉部会長から、部会活動について、別添え資料に基き概ね次のような報告があった。

- ・ 5月28日(日) 公民館講堂で「高齢者のつどい」を開催した。参加者は高齢者151人、自治会(区)長・民生委員合わせて28人でした。決算額は資料に記載したとおり、収入299,500円、支出326,243円で差額の26,743円は民生児童委員協議会が負担した。
- ・ 赤ちゃん・ちびっ子なかよし広場の担当者から、桔梗夏まつり開催時に、6・7月の催しに参加した未就園児にプレゼントを贈呈することにしたいと申し出があり了承した。
- ・ 5月末に赤ちゃん・ちびっ子なかよし広場へ5万円、地域高齢者への配食と見守り事業(友～友・いこい)2グループに3万円ずつ合計6万円を支出した。

<地域ビジョン推進チームの補足説明>

大垣副会長から、「地域ビジョン推進チームの「ゆめづくり協働事業提案制度」への申請については、時間的な余裕が無い為、理事会への報告が事後になるかもしれない。」と述べ、了承された。

又、「本年9月～10月頃から、新規事業設立に向けて、人材バンクの登録を始めたいと考えている。ご協力をお願いする。」と述べた。

その他

1. 三重県自主防災組織実態調査集計結果について

辻森会長から、「三重県防災危機管理部が昨年行った「三重県自主防災組織実態調査」の名張市分の集計結果の報告書が届いたので配付をした。緊急災害時等の体制作りに役立てていただきたい。」と述べた。

2. 配食ボランティア友～友の配達員募集の結果について

辻森会長から、「本年4月に皆様のご協力を頂いて、地区回覧で募集を行った配食ボランティア友～友の配達員は、お蔭様で9人の応募があり、そのうち7人の方にご協力をお願いした。2人の方は別途ご協力を頂く事になった。」と述べた。

3. その他

<犬のマナー向上啓発チラシ回覧>

犬の糞を放置した人に対して罰則規定はないか。

名張市に罰則規定はない。

地域内に設置してある啓発看板の見直し等、より効果が挙がるよう行動していくことが申し合わせがされた。

<高齢者の自動車運転について>

最近、桔梗が丘地域で高齢者の運転事故があった事に関連して、今後、この種の事故の増加が懸念される。我々も充分留意して、地域の安全・安心の向上努めることの申し合わせがされた。

以上で議事は終了した。

次回理事会は、平成24年7月28日(土)

時 間 午前9時30分

場 所 桔梗が丘公民館 202号室

議 長

辻森保蔵 

議事録署名人

阪本忠良 

議事録署名人

高槻茂夫 

	副会長	副会長	総務委員長	書記
				